



9月は新世代のための月間です。今年4月に開催された3年に一度のRI規定審議会において、これまでの四大奉仕に加え第5番目の奉仕として「新世代」が追加されたことは、すでに多くの方が承知されていることでしょう。このことはつまり、RIにおいても新世代の重要性が、これまでになく高まっていることの表れであると言えます。

新世代の健全な育成を願ってロータリークラブが展開するプログラムには青少年交換、インターアクト、ローターアクト、RYLA、ニコニコキャンプなどがあります。ロータリアンとしてのみならず、新世代を守り育てることは、人間としての私たちの最大の責務と言っても過言ではないでしょう。自分たちの世代のことばかり考えて、次の世代を育てることを疎かにすれば、人類の未来はいったいどうなってしまうのでしょうか。それはあたかも、育児を放棄した親のようなものです。次世代のことを考えずして、明るい未来はあり得ないはずです。

そしてまた新世代の育成は、我々が担うべき重要な責任であると同時に、私たち自身のためにもなる取り組みであることをこの機会に改めて認識したいと思います。先に紹介したプログラムのどれか一つだけでも参加したことのあるロータリアンには理解できるはずです。事業を経験した若者たちの充実感や達成感に勝るとも劣らない清々しいものを、ロータリアンである我々自身が得ていることを。そうです、新世代のために行うロータリーの活動は、新世代を育てることができる存在になれるよう、私たち自身が成長する場でもあるのです。

さあ、あなたももう一度考えてみませんか。新世代のためにあなたには一体何ができるのかを。そしてまた、新世代のために今、何ができているか、何をしなければならないのかを。未来の世界を担う新世代のために。そして新世代を守り育てる使命を担うあなた自身のために。